

## アブダビ日本人学校の生徒を対象として、日本・アラブの鷹狩を題材とした文化教育を実施いたしました

一般財団法人 INPEX JODCO 財団（以下、当財団）は、UAE において重要な文化遺産であり、ユネスコ無形文化遺産にも登録されている鷹狩の体験を通じて UAE の歴史や文化に対する理解を促進し、また、日本文化への造詣も深めるべく、専門家による講演会と、Mohamed bin Zayed Falconry and Desert Physiognomy School（以下、MBZ 鷹狩学校）への訪問からなる「2023 年度鷹狩文化教育」を実施いたしました。

### 【諏訪流放鷹術保存会会長大塚鷹師による講演会】

MBZ 鷹狩学校への訪問をより充実したものにすべく、2023 年 8 月に諏訪流放鷹術保存会会長の大塚紀子氏を講師に招き、アブダビ日本人学校の中学生を対象として、一般的な鷹狩の知識や日本・アラブの鷹狩文化を学ぶことを目的とした講演会を実施いたしました。

本講演会には中学生 15 名（うち UAE 国民生徒 8 名）が参加し、日本や世界各国の鷹狩や鷹狩の歴史・文化について学びました。参加した生徒たちからは、「鷹やハヤブサが目隠しをしている（フードを被せられている）理由」や、「鷹の機嫌が悪くなった際の対処法」など積極的な質問がなされました。



大塚氏の講演を聞くアブダビ日本人学校の生徒たち

### 【Mohamed Bin Zayed Falconry and Desert Physiognomy School での鷹狩体験】

2023 年 11 月には、同年 9 月に締結した Emirates Falconers' Club との協業契約に基づき、MBZ 鷹狩学校を訪問し、鷹狩体験を実施いたしました。本プログラムには中学生 12 名（うち UAE 国民生徒 8 名）が参加し、獲物を捕らえるためのハヤブサの訓練の体験や UAE の鷹狩に関する講義を通して鷹狩文化を学んだ他、砂漠に生息する動植物の観察やアラビックコーヒー作り、伝統的なアラブ料理を楽しむことで UAE の文化も体験いたしました。

参加した生徒たちからは「鷹狩に関して、とても興味を持てた」、「機会があれば、もっと鷹に触れてみたい」等の感想が寄せられるなど、本プログラムの実施は生徒たちが

UAE の文化を学び、体験する良い機会となりました。



砂漠でプログラムの説明を受ける生徒



ハヤブサの飛翔体験をする生徒



鷹狩に関する講義を受講する生徒

当財団は、引き続き、UAE と日本の文化の保存・発展及び UAE と日本の文化交流に資する事業の実施を推進してまいります。